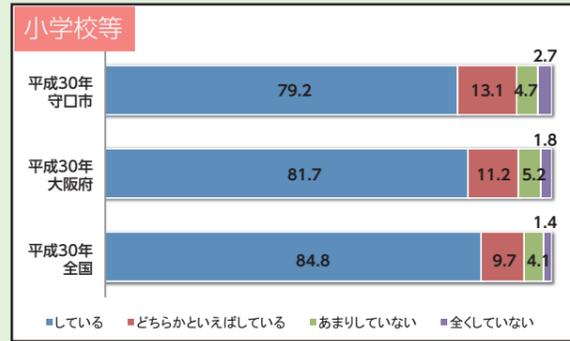


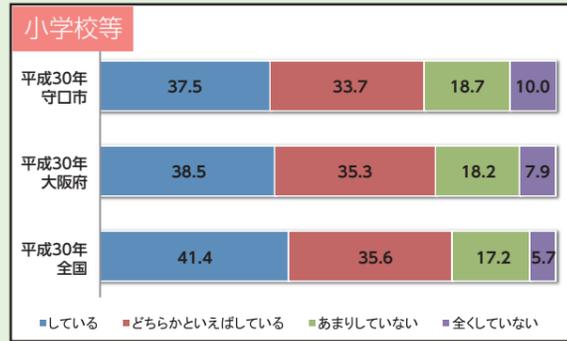
児童生徒質問紙調査から

毎日朝食を食べると回答した子どもの割合は、小学校等で約8割、中学校等で約7割でした。毎日同じくらいの時刻に寝ていると回答した子どもは、小中学校等ともに4割より少ない状況です。宿題など与えられた学習に取り組む習慣は特に小学校等で高い割合を維持していますが、普段、家で勉強を全くしていない子どもや読書を全くしていない子どもが、全国と比べて、いずれも高い割合になっています。

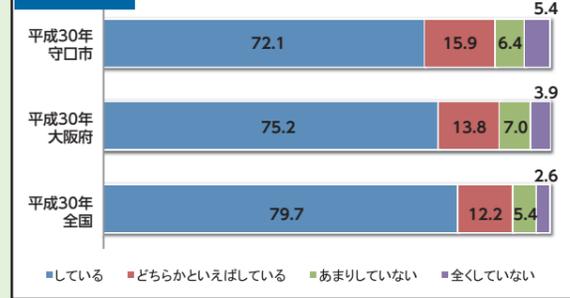
【質問】朝食を毎日食べていますか



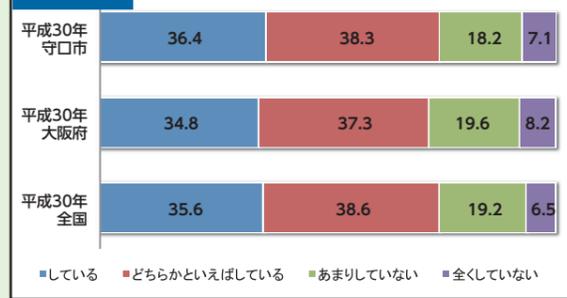
【質問】毎日同じ時刻に寝ていますか



中学校等



中学校等



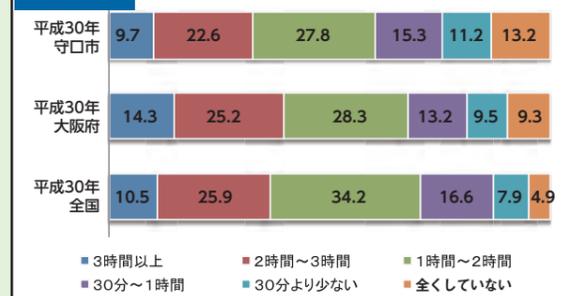
【質問】学校の授業以外に、普段(月～金曜日)どれくらいの時間、読書をしますか



【質問】家や図書館で、普段(月～金曜日)どれくらいの時間、読書をしますか



中学校等



中学校等



なお、市ホームページに、詳しい調査結果を掲載しています。

問 学校教育課 TEL 06-6995-3151

平成30年度 全国学力・学習状況調査の結果

4月17日に実施しました全国学力・学習状況調査(小学校等6年生と中学校等3年生を対象)の結果をお知らせします。

備 小学校等：小学校と義務教育学校前期課程 中学校等：中学校と義務教育学校後期課程

A問題 [知識に関する問題]	全国学力・学習状況調査 教科別平均正答率 (単位:%)					
	校種	国語A	国語B	算数A 数学A	算数B 数学B	理科
B問題 [活用に関する問題]	小学校等	66.9	48.8	60.8	47.9	54.7
	中学校等	75.3	58.8	63.4	44.2	63.9

学力調査から

全国と比較すると、小学校等では、近年やや低下傾向が続いており、国語・算数の「知識」「活用」のどの区分でも改善がみられなかった。理科においても改善がみられなかった。中学校等では、国語・数学の「知識」「活用」の全ての区分で引き続き改善がみられた。理科においても、大幅な改善がみられた。

注 全国平均を1としたときの守口市の割合を表したグラフ

